



東村山稲門会ニュース 第229号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成 28 年 4 月 9 日発行
発行責任者：當間 昭治
編集者：當摩 照夫
042-396-3033

創立20周年

東村山稲門会ホームページがリニューアル

3月24日(木) アップロード完了



今年 11 月東村山稲門会は創立 20 周年を迎えます。その活動の要には何時も、ポストマンによって届けられる伝統的媒体の東村山稲門会ニュースとインターネットでタイムリーにアクセスできるデジタル媒体としてのホームページの両輪がありました。それらは様々な会員の努力、協力により制作され、当会の多岐にわたる情報を内外に発信して来ました。

この度創立 20 周年を記念して、ネットの飛躍の普及という社会環境を考慮し、より多くの会員が運営に参加し、活躍できるホームページになるようリニューアルいたしました。

リニューアルした新サイトのデザインやコンテンツは、見やすく、親しみやすく、皆様がアクセスし易いものになるよう心掛けました。今までと「同じ URL」及び「東村山稲門会ホームページ」で検索していただくとご覧になれますのでお楽しみください。

東村山稲門会の仕事は会員のボランティアで支えられています。ホームページサイトのコンテンツの維持・管理には技術的な知識が必要なため担当者に負担がかかります。それを皆で支えられるようにし、会に新しい息吹きを呼び起こそうというのが今回の試みです。

ソフトは Word Press というオープンソースのソフトウェアを採用しました。Web 制作の専門的な知識がなくても更新作業が出来る人気のソフトです。

今やホームページ、メール、インターネットは我々の情報生活に欠かせないものになっています。作業マニュアルも用意しました。HP にご興味、ご関心がお有りになる方は、維持、管理組織の詳細確定後、協力者を募りますので、是非お気軽にご応募ください。

尚今回の HP リニューアルプロジェクトについては大内の後輩、クレドアンドカンパニー（株）佐藤英明氏に大変お世話になりました。ここに深く感謝の意を表すると共に、ご報告いたします。

（大内 一男 記）

会員の皆様へ

インターネット利用のお奨め

本年度創立 20 周年を迎えるにあたって、会員相互の親睦のためにコミュニケーションの飛躍的な改善を目指す上で、全会員の皆様にパソコン・スマホの利用をお奨めしたく、そのために会としての出来るかぎりのバックアップを検討して行きたいと考えます。

現在東村山稲門会会員の 115 名の方がメールアドレスを持たれており、平均年齢を考えると、59%の所有率に時代の流れを感じさせるものがあります。せっかくの高所有率を生かしてゆくためにも、さらに大勢の会員が新たにインターネットに取り組むきっかけ作りが出来ればと考えております。今更面倒と躊躇される向きも多いかと思いますが、実際に手がければ難しいものではなく、そのために稲門会のパソコン教室の利用や、自己投資として各種パソコン教室があります。もっとも多い例は近くのお子さん、お孫さんから手解きを受ける場合です。

現代生活においてインターネットの利便性は甚大で、いまや生活の用具になってきています。新聞などのプリントメディアを読む層が減少してきていることも、テレビの視聴率が低下していることもネットの利便性の影響です。

ごく卑近な例を挙げれば、スポーツ好きの方はネットで六大学野球、ラグビー、プロ野球の途中経過を見ることができます。ネットは時間軸の観念を変えてしまいました。また Yahoo などは非常に簡単に情報入手ができます。ほんの一例ですが「出かけるときに乗り換え・時間・運賃を調べた」「ネットで欲しい買い物をしたいー店舗販売低落の要因」「レストランを調べたい」「旅行に行きたいが旅館を調べて予約したい」「株の動きを見たいー売買したい（手数料が格安）」「漢字がわからない」「調べ物をしたいー真田信繁を調べたい」「地図を見たい」などなどもはや日常生活に必要な情報はなんでもござれです。

ホームページの利用は広範で、ほとんどの企業、店舗、旅館など広報のために開設されており、常時利用できます。稲門会のホームページもぜひ常時見ていただきたいのです。

世の中の流れは急速にネット社会になっており、年齢を問わず世代間、職種間を縦断して広がっており、周囲にも 80 代の方が始めるケースも多くなっております。

この機会に是非パソコン、スマホに馴染まれますように稲門会の活性化とともにお奨めしたいと考えております。そのための支援については個別にご相談させていただきたいと思ひます。

2016 年 4 月

東村山稲門会 会長 當間 昭治

メルアドと電話番号 ts1428@jcom.home.ne.jp 042-391-6022

会からのお知らせ

○ 平成28年5月定例役員会

日時 5月7日(土) 14:00～16:30
場所 市民センター第4会議室
17時からお誕生会があります。

○ 住所変更

豊田 友吉さん

〒329-0528 栃木県河内郡上三川町
ゆうきが丘 20-22
電話 0285-39-8273

○ 新入会員

山口修史さん 昭和 44 年 文学部卒

〒189-0026 東村山市多摩湖町 2-19-9

電話 042-391-6922

(新入会員の募集活動により入会して
頂きました。)

○ 退会

安藤 恵尉さん (会則により)

第94回市民雑学講座 ご案内



日時：平成 28 年 6 月 4 日（土）
15:30 ~ 17:30

場所：サンパルネ・コンベンションホール

講師：津田 大介 氏（早稲田大学社会科学部卒）
有限会社ネオログ 代表取締役／一般社団法人
インターネットユーザー協会（MIAU）代表理事
／大阪経済大学情報社会学部 客員教授／京都造
形芸術大学芸術学部文芸表現学科 客員教授／早
稲田大学大学院政治学研究科ジャーナリズムコー
ス（J-School）非常勤講師

演題：「情報」を「行動」するための
ガソリンにする。

今回の市民雑学講座はテレビやラジオでコメンテーターや司会者・解説者としてご活躍中のソーシャルメディア、IT に詳しいジャーナリスト津田大介氏をお招きいたしました。

氏は審議会や各種のシンポジウムを取材する際にノート PC を使用し、ソーシャルメディアの Twitter において参加者の発言をリアルタイムに実況する手法を、日本では早い段階で採り入れた草分けとされています。

NHK・ニュースWEB のネットナビゲーター一期生として手腕を発揮、現在フジTV みんなのニュース、TBS TV サンデーモーニングコメンテーター、朝まで生テレビ等 TV・ラジオ、ソーシャルメディアと、新旧両メディア界で縦横無尽に活動しています。

TV にタブーはあるのか？新聞は生き残れるのか？また膨大な情報の海でそれを精査する目を養うための方法、そして情報というガソリンを取り込んで、人を巻き込み、どう変化を引き起こすのか等行動論的分野も含め多面的に語って頂きます。

（大内 一男 記）

平成28年度4月・5月・6月生まれ 合同お誕生会のお知らせ

日時：5 月 7 日（土） 17:00 ~ 19:15

場所：「丸藤」久米川駅南口徒歩 1 分

TEL 042-395-5646

会費：3,500 円

4 月、5 月、6 月生まれの方は是非ご出席下さい。また一緒にお祝いして下さる方々のご参加も歓迎いたします。また下記にお名前のない方はご連絡ください。（尚、ご出席予定の方で連絡なしにご欠席の場合は、会費を頂くこととなりますのでご了承ください。）

担当幹事 紅松容子 TEL 042-393-6924

4 月お誕生の方々（以下敬称略）22 名

當間昭治、吉澤 勇、森川節子、羽倉明彦、
富田昌樹、川口雅史、山本岩男、土橋雄次、
武井勇治、小山友希、重久和彦、吉高太郎、
滝川正義、小林祐子、成田延雄、石井久長、
小菅 宏、富澤文雄、金城寛文、松尾智彦、
松澤 宏、森田 剛、八木勝利

5 月お誕生の方々 16 名

赤荻洋一、吉田 勝、瀧澤智哉、土原正行、
湯ノ口弘和、森本 吏、滝川桜子、松澤 徹、
深瀬 聡、守屋幸一郎、仲 滋、比留間光信、
相馬信一、森川 進、青柳真一、深野 聡

6 月お誕生の方々 17 名

津野慶浩、安田忠治、當摩照夫、風間和夫、
市川彰彦、大内一男、野村茂樹、塩田典男
上素 子、當麻光子、重原真知子、井原 徹、
田口政澄、加藤正俊、伊川浩生、山口洋司

特別企画 創立20周年リレー随筆 2

東村山稲門会の初代会長は大西幸夫氏です。創立以来、平成15年10月まで7年半におよぶ会長職をお引き受けいただき、月例会開催（現在の役員会）、分科会設置（現在の同好会）、講演会開催（現在の市民雑学講座）等の生みの親ともいえる諸活動の提案とその実施に奔走されました。

大西初代会長は体調を崩されて現在病臥中であります。初代会長は20年前の東村山稲門会の設立時にはその抱負を、退任に際しては感謝の辞を会報に寄稿されました。今回の「特別企画

「東村山稲門会の発足にあたって」

初代会長 大西 幸夫〈昭 30 理工〉

かねてから懸案であった東村山稲門会が、平成8年11月10日、皆様の協力を得て、奥島早稲田大学総長をはじめ校友会理事、近隣稲門会代表、ならびに細瀬東村山市長など多数来賓の方がたの出席をいただき、設立総会を盛大に開催し、多摩地区としては17番目に発足することができました。設立のきっかけとしては、平成7年4月に奥島総長をお迎えして「東村山の教育と文化を考える会」が開催された折に、東村山にも稲門会をつくろうではないかと提案されたことにあります。その後1年半、15回にのぼる会合を重ねた結果、有志の方々の努力により発足にこぎつけることができました。

地方の時代と言われだしてから久しく、且つ人生八十年の長寿命の時代となつて、定年後の二十年余りを地元に戻って何かしたいと思つても、仕事一途の会社人間であった大部分の人達には「地元には親しく話ができる友人がいない」という現状を打破するために、早稲田大学という共通のキーワードをベースに交友の環を広げてゆくのは誠に意義のあることと存じます。また校友には様々な分野にわたって有能な士が多いことから、講演会活動をはじめとし、いろいろな分科会活動で会員同志の相互啓発のみならず、一般市民も巻き込んで、東村山市の文化向上、街づくりに貢献できる活気ある会にしてゆきたいと考えております。

どうか皆様の絶大なるご協力をお願いいたします。

「奥島改革を身近に見て、運命的出会いに感謝」

会長退任に際して

初代会長 大西 幸夫〈昭 30 理工〉

東村山稲門会は平成8年11月に発足以来、満7年を経過いたしました。この間、毎月の例会（役員会）や講演会を開催し、各種の同好会は年間延べ60回数えて毎週土、日曜日は何らかの会合が開催されています。その状況をお知らせする「東村山稲門会ニュース」を毎月発行するなど、全国の稲門会の中では稀と言えるほど広範囲、かつ高頻度の活動を展開して参りました。

会員数も発足当時90名ほどであったのが現在220名と拡大しています。これはひとえに役員の方々の尽力と会員の皆様の協力のお陰と感謝いたしております。

市内在住の交友の皆様、大学当局から送られたであります。「西北の風」にも記載されていますように地元の稲門会への入会を検討いただくことをお願いいたします。気に入った会合に顔を出していただければ素敵な出会いがあると信じます。なお、私事になりますが5月から8月にかけて私自身の不注意で体調をくずして入院し、皆様にご心配をおかけしたこと、会の活動の一部に支障を生じたことを深くお詫び申し上げます。

これを機に以前から考えておりましたように、3.5期、7年間務めました会長職を辞することにいたしました。後任につきましては役員および会員の皆様にて適格者をご推薦いただき、来月の総会にてご承認を賜りたくよろしくお願い申し上げます。幸いにもわが稲門会には有為な人材にはこと欠きません。

新しく選ばれた方は必ずや立派な会の運営を期待できるものと思っております。

早稲田大学を画期的に立ち直らせるために精力的に活動された奥島前総長の任期八年とほぼ同時期に東村山稲門会の活動に関係させていただき、その変化を近くで親しく拝見させていただいた運命的な幸せを感じております。

今後は一会員として会運営のお手伝いをさせていただき積りでおりますので、どうか親しくお付き合いの程、お願い申し上げます。

2016 年早稲田大学校友会春季代議員会報告

2016 年春季代議員会は、3 月 5 日（土）16:00～17:30 に全国 1,400 名の代議員の内 600 名が参加し、大隈講堂で開催された。

初めに校友会会長である鎌田総長の挨拶があった。現在早稲田大学校友は、約 60 万人おり 1,300 以上の稲門会があって世界中で活躍している。1 月には稲門医師会が発足した。イギリスの世界大学評価機関（QS）の 2016 年の世界大学評価において、早稲田大学は 33 位になり、日本国内では 1 位であり、国際的にも認められた。これも OB の皆様が活躍して頂いたお蔭であり、今後多様な個性をもった人材が、世界で活躍できる人間性を育てる環境を充実して行く。早稲田大学では、現在 5,000 名の海外留学生がおり、3,300 名以上の学生が海外留学している。又、4,000 人以上の社会人が大学で学んでいる。今後インターン、ボランティア等を通して社会との接点を密にしていきたい。今年の入学志願者は 108,039 名であり、前年比 104.4 %増で 9 年ぶりに増加した。若者が憧れる大学であるよう校友会と連携していきたい。

続いて福田代表幹事の挨拶があった。校友会は、1885 年に組織され、世界中で 1,300 以上の組織となり活性化している。佐賀県の大隈重信の生家は、今大改修している。佐賀県から故郷納税の依頼があった。昨年も 15 の行事、校友会各委員会、奨学金の寄付等粛々と展開した。2019 年春完成の記念会堂の総工費 150 億円の内、校友会寄付を 20 億円程度したい。今の学生は、熱心に勉強している。今後とも大学が進めているビジョン 150 を校友会として支援する。2006 年卒、2007 年卒の 10 年経過後の校友会登録をアプローチしていきたい。今年度卒業生には、「大隈重信演説集」を進呈する。

下記付議事項は全て承認された。

1. 2015 年度活動報告および決算予想の件
2. 2016 年度活動計画および予算編成の件
3. 推薦校友候補者承認の件
4. 校友会規則・規定改正の件
5. 2016 年代議員・商議員改選の件

新役員（代議員・商議員）の任期 2016 年 6 月 1 日～2020 年 5 月 31 日

東村山稲門会 代議員 改選後定員 3 名 商議員 改選後定員 2 名

校友会給付奨学生による近況報告および御礼では、国際教養学部的女子学生がイギリス留学の希望と将来の職業に対する夢を語り、出席校友から称賛の拍手が送られた。（山本岩男 記）

番場洋子油彩画展

元当会会員、故番場吉次氏（S 26・政経）の奥様の個展が下記の通り行われます。

なお、同展にはご主人番場吉次様の絶筆も出品されるとの事です。是非ご覧ください

日 時 2016 年 4 月 28 日～5 月 3 日

場 所 コート・ギャラリー国立（国立駅 2 分）電話 042-573-8282

（小亀輝雄 記）

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、どの同好会でも自由にご参加下さい

ゴルフ同好会

世話人

紅松 喬

TEL 042-393-6924



3 月 10 日（木）第 39 回ゴルフ同好会コンペが西武園ゴルフ場で開催された。当日未明まで降り続いた雨が心配されたが、昨年秋のコンペが台風で中止になっているので、今回は何としても雨が止んで欲しいとの願いが通じ、集合時点にはすっかり雨があがった。今回は稲門会に新たに入会された方も含め次の 4 名の方が初参加された。植村正身さん（昭 39 法）、野村茂樹さん（昭 46 教育）尾島敏雄さん（昭 49 商）、前田恒

文さん（昭 51 文）で、久しぶりに 5 組（19 名）の賑やかなコンペになった。

優勝はネット 67 の井垣和太さんのご子息井垣研太さん。初優勝でドラコン、ニアピンもゲットし、会社に無理を言って休暇をもらってきた甲斐があったと喜んでおられました。

次回は 9 月の第 2 木曜日頃を予定しておりますので、皆様多数ご参加下さい。

カラオケ同好会

世話人 南湖修一
TEL 042-390-2287



平成 28 年 3 月の例会は、3 月 5 日に行われ、久米川カラオケランド・ズーに波多野さん、山本さん、小松原さん、滝川桜子さん、南湖が集い楽しみました。

平成 28 年 4 月 17 日 (日) 12:00 より

創立 20 周年 記念として

場所:「歌うんだ村」(JR 武蔵野線新秋津駅近く)

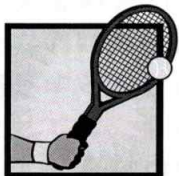
連絡先: 090-8770-8796 南湖まで

平成 28 年 5 月 7 日 (土): 19:30 より

場所: 久米川カラオケランド・ズー (例会)

テニス同好会

世話人 野村茂樹 TEL 042-393-7036
吉田劭文 042-397-3293



3 月 8 日の例会は雨天のため中止になりました。今年に入り予定した 5 回の例会のうちこれで 2 回が中止となりましたが、交友: 吉永小百合

さんの 71 回目の誕生日である 3 月 13 日は好天に恵まれ、荒巻・山口 (修史) 両新入会員を含む 7 名が参加しました。

当日は練習時間が通常の倍の 4 時間であることから、練習量や各試合のゲーム数は各々の体力にに応じて増減する方法で進めました。試合中に 2 人が足を取られて転倒するハプニングがありました。練習日とプレー時間が従前より大幅に増えているため、今後は「無理せず、怪我せず」の意識を共有することが肝要と思います。

因みに 1 月から 3 月の昨年実績は、練習日 2 日 (累計 4 時間)、今年が練習日 4 日 (同 12 時間) となっています。練習量の増加は、従前よりも ①ラリーを長く続けられる②ボレーボレーが何度も繰り返される③サービスミスの減少、等の成果として現れています。これは、創立 20 周年記念事業に伴うテニス同好会運営方法の改善の一環として取組んだ結果と受止めるところです。

4 月は例会を 3 回予定しています。テニスに興味ある方、コートでお待ちしています!

☆参加者: 荒巻・黒田・滝来 (京)・當間・野村 (茂)・山口 (修)・吉田 (劭)

* 4 月例会予定日 (場所: 市運動公園テニスコート) (コート: 4/13 は C 面、他は E 面)

3 日 (日) 9:00 ~ 11:00、13 日 (水) 13:00 ~ 15:00、30 日 (土) 11:00 ~ 13:00

★ 予備日 18 日 (月) 9:00 ~ 11:00

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 042-394-0593
高鷲 近



平成 28 年 2 月 27 日 (土)、2 月度の「例会」を、いつもの市民センター別館第 4 会議室で開催しました。最近、会員の高齢化などで参加者が 7 名と、やや寂しい「例会」となりましたが、皆さん熱心に、和気藹藹と対局されました。お疲れ様でした。

<参加者/順不同> 中川・一色・塩田・高橋 (鶴)・江藤・高鷲・福田 (晃)

今回は、年に二度の「大会」です。日時は、会場の都合で 4 月の第 4 土曜日です。お間違えのないようお願いいたします。

日時 … 平成 28 年 4 月 23 日 (土)

13 時対局開始

場所 … 市民センター別館第 6 会議室

会費 … 500 円 (当日ご持参ください。)

音楽同好会

世話人 市川彰彦 TEL 042-308-8181



音楽同好会は 3 月 8 日 (火) 萩山公民館第一集会室で今年初めの例会を開きました。

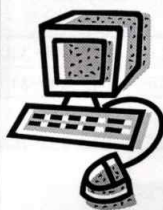
いつもどおり東村山稲門会の歌を皮切りに多くの歌を唄いました。春らしい歌「うれしいひな祭り」「朧月夜」「春の日と輝き」「霞か雲か」…。それからピアノ伴奏者の高橋文子さんが見えられ、会を盛り上げました。

今回の特記事項は、会員の吉澤勇氏よりイタリア・サンレモ音楽祭で、日本人の歌手岸洋子、伊東ゆかりが 1960 年代に出場し大きな実績を遺した、というお話でした。吉澤さんが持参した CD から数曲、岸洋子 サンレモ入賞曲 una canzone、邦題「今宵あなたと聞く歌」、伊東ゆかり サンレモ優勝曲 邦題「恋する瞳」、ボビー・ソロ 邦題「頬にかかる涙」、モドーニョ 邦題「ボラーレ」を懐かしく聴きました。なんだか青春時代が蘇った感じがしました。時間がもっと欲しかったところ急がしてしまい、残念なことをしました。会の終わりに高橋文子さんのピアノ伴奏で 昔懐かしい「高原列車は行く」を声高らかに歌いました。

出席者 敬称略 16 名

高橋 (正)、滝川夫妻、山本、小亀、吉澤夫妻、守屋、重原、高橋文子、山口、曾我、伊藤 (和) 加藤 (三田会) 市川 (晴)、市川

パソコン同好会



世話人 小菅 宏 TEL 042-391-0219
福田昇七 042-391-9726

A クラス：マイカレンダーを作るに挑戦しました。「自分の撮ったお気に入りの写真をカレンダーに入れる」を続けています。毎回少しずつ新しいことを取り入れて、それを何回も継続するので、写真の取り込みやワード文書への貼り付けは自由に出来るようになってきました。

B クラス：受信メールをフォルダーに自動で振り分けて整理する方法を勉強しました。これでメールを受信した時に「知り合い」や「重要な友人」のメールがその他の多くのメールに紛れて見失うことをほとんど解消できそうです。また、削除してもしつこく送られてくるジャンクメールを自動的に「ゴミ箱」や「迷惑メール」フォルダーに移動してしまうことが可能になりました。お困りごとでは、インターネットを閲覧しようとする、いきなり拡大した画面で立ち上がって困る、作った覚えのないファイルが表示される(例：desktop.ini)時の対処法を学習しました。以前勉強したところを、ポスターの作成等の実例で復習して行きたいとの希望も出ています。見学も歓迎します。4 月からパソコン同好会の開催時間が原則 13:00 ～ 15:00 に変更になります。4 月 16 日(土) 13:00 ～ 15:00、4 月 30 日(土) 15:00 ～ 17:00 4 月 30 日は終了後にパソコン同好会の懇親会を予定しています。

参加者：下記以外にシルバー人材センターの講師 2 名がおります。

3 月 5 日

A クラス：三宅、森本、月森夫人、小菅夫人。
B クラス：山本、福田、當間、赤荻、吉田(劭)、
紅松、滝川、小亀、高橋、小菅(講師)

3 月 19 日

A クラス：三宅、森本、小菅夫人。
B クラス：山本、福田、當間、赤荻、滝川、小亀、
高橋、小菅(講師)

グローバルサロン英語の会

世話人 滝川正義 TEL 042-394-8187
小亀輝雄、木野友博、山本岩男



会が発足して 2 年間が過ぎました。英語とグローバルな文化に興味をもっている新会員を募集しております。会員とご家族の参加を心待ちしております。

おります。

4 月 19 日(火) 市民センター会議室

14:00 ～ 16:30 に第 24 回の会を開催致します。

1. 英会話 担当 木野

「Woman to woman」バーバラ・マンドレの歌を聞いて、日常的な英文を学びます。夫のポケットから女性の名前と電話番号を書いたメモを見つけた妻が不倫相手に電話をかけ、女同士話し合えば私の気持ちが分かってくれるはずと切実に訴えます。貴女ならどうしますか。

2. Guest Speaker 紅松 喬 様
「海外駐在体験記」

仕事で海外各国に駐在を経験した紅松さんに、ドイツ、インドネシア、マレーシア、フィリピンでの興味ある体験談を話して頂きます。

3. Listening 担当 山本

Voice of America の教材を使用します。

Washington's Cherry Blossoms Signal the Start of Spring

ゆっくり読まれている英語を 3 回聞き解説致します。

平成 28 年 3 月 15 日(火) 第 23 回参加者
下記 10 名

(敬称略) 守屋、赤荻夫人、黒田、大野、吉澤(勇)、
倉田、宮元、木野、滝川(正) 山本

俳句同好会(稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第 84 回「稲酔」俳句会は、2 月 27 日(第四土曜) 14:00 ～ 久米川駅傍「丸藤」1 階で開催しました。

稲門会新入会の波多野敏治さんが当会に初参加、句歴に違わぬ実力を発揮され、新風が吹き込まれました。

句会出席は、他に栗島三郎、井垣稲雀、出田麦穂、風間和夫、小亀稲生、高部糸行、計 7 名。更に投句参加が菊田一平、幸田瑞雄、黒田柿黒、戸田梶、八木竜湖、山下波雲の 6 名の 13 名全員参加で、稲門会創立 20 周年に相応しい幕開け句会となりました。兼題「春」

一切を詠み込んだ、65 句を一人 7 句宛て互選した結果、最高句には

梅句ふ万葉仮名の句短冊 稲生

が選ばれました。

※ニュース 3 月号「俳壇」掲句の訂正とお詫び。

春秋やマイナンバーの十二桁

山下波雲

は誤りで、

春愁やマイナンバーの十二桁

山下波雲

が正しい表記です。

訂正してお詫び申し上げます。

次回第 85 回は 4 月 23 日(土)に開催予定です。兼題は「春昼」です。

(稲雀 記)

同好会等 短期予定表

同好会・行事	4月					5月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	25	水	*	*	—	高橋正	042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	高橋正	042-309-3407
テニス同好会	3	日	9:00～11:00	運動公園コートC	—	9	月	9:00～11:00	運動公園コートD	—	野村茂	042-393-7036
	13	水	13:00～15:00	運動公園コートC	—	11	水	13:00～15:00	運動公園コートE	—		
	30	土	11:00～13:00	運動公園コートE	—	16	月	9:00～11:00	運動公園コートE	—		
—	—	—	—	—	—	21	土	9:00～13:00	運動公園コートA	—	—	—
囲碁同好会	23	土	13:00～	市民センター別館	—	—	—	—	—	—	福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	9	土	19:00～	カラオケランドズー	—	7	土	19:30～	カラオケランドズー	—	南湖	042-390-2287
	17	日	12:00～	歌うんだ村	新秋津	—	—	—	—	—		
園芸の会	14	木	14:30～16:30	スポーツセンター	—	—	—	—	—	—	當摩	042-396-3033
麻雀同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	*	*	*	*	—	市川	042-308-8181
俳句同好会	23	土	14:00～	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	19	火	14:00～16:30	市民センター2階	—	17	火	14:00～16:30	サンパルネ会議室	—	滝川正	042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	17	日	12:30	浅草松屋前神谷パ	レガッタ	29	日	12:00	神宮球場	早慶戦	大内	042-393-6543
パソコン同好会	16	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	14	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0210
	30	土	15:00～17:00	シルバー人材センター	勉強会	21	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会		
旅行会	—	—	—	—	—	17・18	火・水	7:45	東村山駅東口	—	高橋正	042-309-3407
雑学講座	9	土	15:30～17:00	サンパルネ	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023

編集後記

○ いよいよ春本番です。ソメイヨシノのさくらはもう盛りを過ぎようとしております。皆様、外に出て身体を動かし、大いに春を満喫しましょう。

○ 創立 20 周年を機会に、今号では今までと少し違うレイアウトを試してみました。少しでも読み易く、というのが目的でしたが、出来上がりはいかがでしょう。皆様のご意見をいただいて、今後改善して行きたいと思ひます。

○ 次号の締め切りは4月23日(土)です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。

Fax : 042-396-5698 Email : teruo_tohma@ozzio.jp (當摩照夫)

俳 壇

昔日の恋の残り香沈丁花 黒田 柿黒
 春浅し八国山は生い初めし 高部 糸行
 大病も快癒のきざし風光る 戸田 梶
 うららかや悩みいつとき忘れかけ 波多野 敏治
 空堀に水の戻りて春の鴨 閉ざされしシャッター越しの初音かな
 下萌や雨情の墓に雨やさし 八木 竜湖
 逆光が美人にしたる春の妻 疾風に飛泉のごとくこでまりの花
 雪柳揺れて小風を越しけり 幾人かの過客見送り名草の芽 山下 波雲
 かぎろひの原発ドーム黙の中 水漏れに厨うろたふ春の宵 栗島 三郎
 一雨きて野山の春をかためをり 小次郎と武蔵も居てか群燕 井垣 稻雀
 もこもこと土竜持ち上ぐ春の庭 競い合うように居眠る春炬燵 風間 和夫
 春の宵ぬるめの燭のひとり酒 春疾風又三郎はいずこやら 出田 麦穂
 スマホ置き春の野に出よ若者よ 海嘯の沖に背をむけ春田打 幸田 瑞雄
 鹿屋菜刈る寄来る波の間合ひ見て 雛納め母妻娘次は誰 小亀 稻生
 啓蟄やそつとりハビリ始めけり ママチャリに二人の園児春の風
 寒戻り開花の桜ひと休み